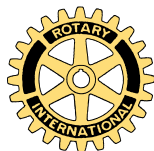


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 嶋津孝久
幹事 野村紀代彦
会報委員長 横山宜幸

2012～2013年度 国際ロータリー 田中作次 会長テーマ

Peace Through Service 奉仕を通じて 平和を

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2801回例会プログラム

[当年度=35回目；当月=4週目]

2013年（平成25年）4月22日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
※第3四半期皆出席の発表(出席委員会)
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(4/29) ……休 会 (法定休日)
(5/6) ……休 会 (法定休日)
(5/13) ……
クラブフォーラム (社会奉仕委員会)
卓話 「学校訪問コンサート報告とミニコンサート」
講師 刈谷音楽協会
副理事長 橋 典子 様
(紹介者 加藤 繁則 会員)
※健康診断 (職業奉仕委員会)

2. クラブフォーラム……………〈雑誌委員会〉

- 13:00 卓話 「地域医療ネットワークシステムについて」
講師 刈谷豊田総合病院
地域医療・総合相談センター
地域連携室 副室長 松本 和彦 様
(紹介者 深谷 嘉英 会員)
13. 謝 辞
14. 点 鐘……〈会長〉
15. 閉会宣言
13:30 16. 散 会

出席

会員総数 96名 出席免除 28名
出席義務者+免除者の内例会出席者 91名
欠 席 12名 出席率 86.81%
前々回(4/8)の修正出席率 100%

幹事報告

- 1) 本日、例会終了後第11回理事会を開催しますので
ご関係の方は事務局までお願いします。

会長あいさつ

電話の話

嶋津 孝久



昨日は季節外れの寒波襲来で、会津若松や高山では満開の桜に雪が積もったというニュースがありました。さて、本日は電話の話です。電話と言えば、多いのが間違い電話です。嶋津が結婚して最初に住んだのが、神奈川県平塚市でした。この時

によく間違い電話がかかってきました。深夜が多く、タクシーの呼出しか、催促でした。ある時、相手に聞いてみたら神奈川中央交通というタクシー会社の営業所が以前使っていた番号でした。

また、昔は1家に1台固定電話の無い時代でした。名刺に近所の電話番号をいれて、使わせてもらう、呼出し電話と言うのもありました。この時代は、電話を取った経験のない社員が普通に入社してきましたから、電話を取る訓練や、電話対応の教育には時間をかけました。その後、家庭に電話が普及しましたので、新入社員教育でもビジネスマナーとしての電話対応を少しやる程度でした。しかし最近では携帯電話の普及で、1家に1台から1人に1台の時代になりました。こうなると、電話は個人的なやりとりばかりになり、マナーを知らない若者が増えてきています。というか、マナーを必要としない若者が入社してくると考えるべきです。当社では電話を受

ける際に、「お電話ありがとうございます。シマツ株式会社です。」と受ける運動をしておりますが、社員の電話対応の教育を検討しております。

卓 話

「地域医療ネットワークシステムについて」

刈谷豊田総合病院

地域医療・総合相談センター

地域連携室 副室長 松本 和彦 様



刈谷市・知立市・高浜市・東浦町の行政および医師会と刈谷豊田総合病院において、衣浦定住立圏域の病院連携を推進するため、刈谷豊田総合病院と地域医療機関を結ぶ地域医療ネットワークシステムの構築を進め、平成24年10月1日より順次、連携先医療機関96施設と接続して運用を開始しました。

1. システム構築に至った経緯

平成24年3月、上記3市1町において、圏域全体の安心感や利便性の向上などを図るため、圏域の将来像や具体的取組について衣浦定住自立圏共生ビジョンが策定され、この中の主な取組の1つとして、医療健康分野において「刈谷豊田総合病院を中核とした地域医療ネットワークの構築」が掲げられました。

これを受け刈谷医師会と刈谷豊田総合病院は、病診連携を進め、地域の皆さまに質の高い一貫した医療サービスを提供するためには、IT技術を活用した地域医療ネットワークシステムの構築が有用と考え、システム構築に着手しました。

2. システムの目的

地域の皆さまの命と健康を守るため、地域の「かかりつけ医」と刈谷豊田総合病院が役割を分担しながら、地域全体で医療を完結する地域完結型医療を支援することを目的としております。

3. システムの概要

ネットワークの接続方式は、現在考えられる最善の方式を採用しています。実際の回線はインターネットを使用しますがIP-sec VPN（バーチャル・プライベート・ネットワーク）方式とシンクライアント方式を組み合わせ、あたかも専用線を介したかのような安全性が確保され、不正侵入・情報漏洩を防止します。

この安全なネットワークを利用して、紹介時の診療予約・検査予約を紹介元から24時間オンライン予約ができ、紹介手続きが簡単に行えます。また、紹介状の作成、返書の確認がPC上でおこなうことができるとともに診療情報の閲覧が可能であり、当院の電子カルテシステム内に累積されている診療記録や投薬データ、検査データ、画像データ等が閲覧できます。これにより連携先は紹介した患者の受診状況・治療経過が把握でき、患者・家族への説明やその後の診療に役立ていただいております。

4. システムの評価

現在96施設と接続し運用しております。連携先医療機関からは「セキュリティが高く安心して利用できる」「予約機能や診療情報の閲覧は便利であり勉強にもなる」との声も聞いており、患者さまからは「情報共有がされ安心である」とのご意見もいただいております。今回、システムを導入することで、連携先医療機関との信頼関係も深まり、目的であった「病診連携の推進」に寄与することができたと考えております。今後も地域の皆さまや連携先医療機関にとって、よりよいシステムとなり利用率が向上することを目指し、システムの要望対応、バージョンアップを行っていきたいと考えております。

第11回理事会

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 議 題
 - 1. 5・6月のプログラム（案）について 〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
 - 2. 夕食例会について 〈幹事〉
 - 3. 職業表彰について 〈職業奉仕委員長〉
 - 4. カキツバタ支援金について 〈環境保全委員長〉
 - 5. 刈谷音楽協会第9回刈谷音楽祭後援名義について 〈幹事〉
 - 6. 事務局ゴールデンウィーク休暇中の緊急連絡先について 〈幹事〉
 - 7. その他
- III 会場監督の所見